**平成27年度　事業報告書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特定非営利活動法人フェアネット

１　事業の成果

1. 放課後等デイサービスフェアネットの運営

一昨年度に引き続き、放課後等デイサービスの運営に専念致しました。

利用されている児童の方は、年齢、障がい種別、程度などが多岐にわたり、支援・療育のあり方に、常に工夫を求められる状態が続きました。

　基本的な療育スタイルとしては、日常の生活、遊びを中心にし、そこに各々の支援員が療育的な視点を確かに持つことで支援にあたります。

　ただのお預かりにならず、また、子どもたちの興味関心にもとづいた、豊かな発達を促すためにも、職員の気付きや、環境、教材づくりの基板となる、専門性を高める努力が重要であると考えます。

　風通しの良い組織づくり。また維持をはかるためにも、普段のミィーティングのあり方を重視致しました。誰もが自由に、また困ったことをみんなで共有して話しあうために必要なルール作りをし、日々安心して業務に望めるように工夫致しました。

1. 今後の課題

　平成２７年度も引き続いて厳しい運営が予想されます。理事会と連携しながら、適切な運営を行ってまいりたいと考えています。

　新年度も、新たに児童が増えました。今後もきめ細やかな保護者の方へのフォローを行うためにも、業務の合理化、整理が必要であると考えます。